

# 鳥インフルエンザ・豚熱

## 芳賀・那須支部 埋却作業に24時間体制で防疫活動

令和3年3月13日、芳賀町で県内初の『高病原性鳥インフルエンザ』の感染が確認されたことから、栃木県建設業協会では栃木県との『家畜伝染病の発生時における防疫対策へ』とで感染拡大を防ぎ、地域の安全確保に全力で取り組みました。

### 芳賀支部 鳥インフルエンザ (2021年3月13日)

県内初となる『鳥インフルエンザ』発生連絡を受け3月13日、本会の芳賀支部では養鶏場の現地調査後、3月14日より殺処分された鳥などの埋却作業を行った。一班8名4班体制による掘削ではバックホウ5台、4トンダンプ3台を動員し24時間体制の作業を開始。鳥インフルエンザは、発生農場における防疫措置では原則として72時間以内の埋却を完了しなければならないというタイムリミットもあったが、県との迅速かつ確かな連携により、3月15日に76,886羽の埋却作業が完了した。

# (CSF) 防疫活動に出動

埋却作業等の写真提供  
[栃木県]

## に取り組み「地域の安全で安心」な暮らしを守る!!

れ、4月17日には、那須塩原市の養豚場で県内初・国内最多となる豚熱 (CSF) が発生したの協力に関する協定 (2011年11月に締結)」に基づき、24時間体制での埋却作業を行うこと

### 那須支部 豚熱 (CSF) (2021年4月17日)

4月16日、本会の那須支部では国内最多となる『豚熱』発生疑いの連絡を受領し県の対応方針等を確認した。2つの養豚場での殺処分はA養豚場で約15,000頭、B養豚場で約22,000頭にも上り17日の午後に埋却地に資機材を搬入し直ちに整地や鉄板敷設を実施。同日の深夜には埋却溝掘削、ブルーシート敷を完了した。一班14名の4班体制によりバックホウ4台、クレーン車2台、4トンダンプ3台をそれぞれ2つの農場に分かれ、延べ人数1,341名による作業は連日交代制による掘削作業で対応し、県や自衛隊、関係団体との緊密な連携により5月17日に39,362頭の埋却作業が完了した。



3/14  
PM 9:20  
埋却作業



3/15  
AM 10:14  
埋却作業



4/18  
AM 3:58  
運搬



4/18  
PM 2:32  
埋却作業



福田知事・渡辺那須塩原市長による現地調査 (4/26)



4/20  
PM 12:18  
掘削作業

## 【県・建設業協会・関係団体による防疫演習】

### 家畜伝染病の発生時における防疫対策



塩谷支部 埋却等防疫演習 (2017年)



鹿沼・日光支部 防疫演習 (2018年)



栃木県農業大学校：鳥インフルエンザ防疫演習 (2019年)



栃木県庁：CSF防疫演習 (2020年)

県と建設業協会等は以前からこうした非常事態の発生に備えて訓練を行ってまいりました。

### への協力に関する協定に基づいた訓練